

「全力平中」

夢を語り、夢を追う生徒
笑顔 続ける 支え合う

【学校だより】

平戸市立平戸中学校
令和7年7月18日
文責 原田 誠

1 学期 終業式



72日間（1年生は71日間）の1学期が終了し、生徒たちも元気に夏休みを迎えることができました。保護者の皆様、地域の皆様には、各種行事やPTA活動へのご参加・ご協力に心より感謝申し上げます。おかげさまで、大きな事故等もなく、無事に1学期を終えることができました。今後とも、学校と保護者・地域の皆様が一丸となり、生徒たちの成長を見守り、支えていけるよう、引き続き努力してまいります。2学期も、よろしくお願い申し上げます。

また、終業式において生徒の皆さんには以下のことをお話ししました。ご一読ください。

皆さん、おはようございます。まずは、昨日の大掃除、お疲れ様でした。皆さんのおかげで、校舎がきれいになりました。ありがとうございました。

先ほど、激励式を行いました。いよいよ明日から、県中総体が始まります。市陸上大会の表彰伝達式で、県中総体出場を決めた皆さんに、「平戸中・平戸市の代表として注目されます。学校生活をしっかり送り、多くの人から応援される存在であってほしい」と話しました。あれから1か月が経ちましたが、その思いを心にとどめ、日々、取り組んでくれた人。私は心から応援したいと思います。そして、ぜひ、良い結果を残してほしいと願っています。皆さんの活躍と、最高の「笑顔」が見られることを、期待しています。

さて、1学期の始業式や入学式では、「笑顔」「続ける」「支え合う」という3つの言葉を今年度のテーマに掲げ、先生方とともに学校生活を送っていきましようとした話をしました。このテーマをもとに、先生方はそれぞれの学年で目標を設定し、さらに担任の先生とクラスの皆さんで学級目標も決めたと思います。皆さんは、それらの目標を意識して、学校生活を送ることができたでしょうか。先生方は、「皆さんにこんな生徒、こんな学級・学年になってほしい」という願いを持って、1学期間、真剣に皆さんと向き合ってきました。時にはその思いが伝わらず、寂しそうな表情を浮かべていた先生方の姿もありました。また、皆さんの中には、先生方の指導に納得がいけないと感じた人もいたかもしれません。でも、それは先生方も同じです。人間ですから、うまくいかないことも当然あります。ただ、これだけは忘れないでください。先生方は、いつも皆さんのことを大切に思い、愛情を持って指導にあたってくれています。苦しいことや壁にぶつかったとき、必ず力になろうとしてくれます。だから、どうか先生方を信じてください。私たちも、1学期の自分の姿を振り返り、2学期を迎える準備をします。皆さんも、この1学期の自分の言動や成長を、しっかりと振り返ってほしいと思います。

今日で1学期が終わり、明日からいよいよ夏休みに入ります。夏休みは、普段なかなかできないことにチャレンジする絶好の機会です。ぜひ、自分なりに計画を立てて、さまざまなことに挑戦してみてください。ただし、始業式で話したように、「やりたくても やってはいけないこと」、「やりたくなくても やらなければならないこと」があります。迷ったときは、先生方の顔を思い出し、自分の行動を見つめ直してみてください。

最後に、夏休み中には登校日が2回あります。皆さんの元気な姿に会えるのを、楽しみにしています。どうか事故やケガのないよう、充実した夏休みを過ごしてください。

以上で、あいさつを終わります。

各種表彰 おめでとうございます

1学期最後の表彰伝達です。軟式野球部の皆さんは、平戸支部予選を勝ち抜き、8月10日から開催される第54回長崎県少年軟式野球選手権大会への出場を決めました。今後の活躍を期待しています。がんばってください！

氏名/部活動名	大会名等	結果
軟式野球部	第54回長崎県少年軟式野球選手権大会平戸支部予選	優勝

【お知らせ】これまでの学校だよりは、学校ホームページにも掲載しておりますので、ぜひご覧ください。